

Chromebook(児童・生徒)での iProjection の使い方

Chromebook を iProjection で接続をする



① iProjection アプリを起動

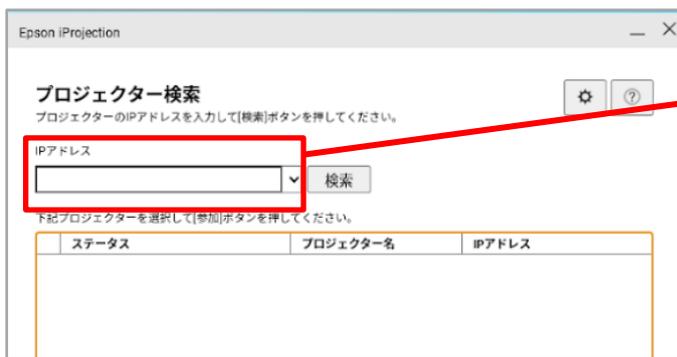
② 自分の名前が投影時に出るように名前を設定すると便利です

初回のみ



柏 太郎

③ 投写する教室のプロジェクトに貼ってあるテプラの IP アドレスを入力する (〇〇. 〇〇. 〇〇. 〇〇)



※IP の初回のみで、次回は右のマークをタップすると選択できるようになります

初回のみ

④ 「検索」ボタンをタップし、下に表示されたプロジェクトにチェックをいれた後、「参加」ボタンをタップする

※「検索」タップしてもプロジェクト名が表示されない場合、IP がまちがっています

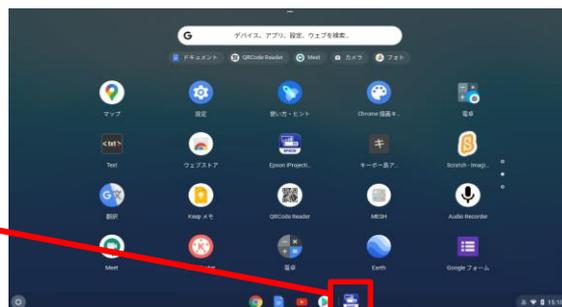
⑤ 画面をタップし、「共有」ボタンを押す (プロジェクトに接続完了)



自分の画面（Cheoomebook）をプロジェクタへ投影する

iProjection アプリを表示

（表示が消えていたら、下のタスクバーをタップして再表示させる）



iProjection のツールバーの「投影」ボタンを押すと、自分の画面がプロジェクタへ投影されます

（ ※あとから投影ボタンを押されるたびに、その子どもの画面に変わります）



iProjection から切断する

「退出」ボタンを押すと、投影を終わる

